

3月  
定例会

# 当初予算質疑

令和8年度予算の審議にあたり、各議員から多くの質疑がありました。その一部を紹介いたします。

広野スタイル創出事業

質疑 新たな企画の実施は？

遠藤 浩議員

加賀復興企画課長

前年と比べると600万円ほど増額となっております。新たな企画等があるのか伺います。

F M Xだけではなく、移住定住に向けた宅地分譲等のPRブース設置や全国のグルメを集結し集客を狙うといったことを考えています。

学校給食賄材料費

質疑 物価高騰等への対応は？

西内 玄太議員

遠藤 学校教育課長

昨今物価の高騰等もありですが、必要な栄養素を確保できるような予算を確保しているのか伺います。

必要な栄養素を取るに足る賄材料費を確保できるように予算を確保しています。

東京大学専門家報酬

質疑 現状の効果と評価は？

西内 玄太議員

加賀復興企画課長

報酬を支払っている東京大学専門家の活動について、現状に対する効果と評価について考えを伺います。

広野火力の跡地活用や放射線創業関係で、エフレイや東京大学との専門的な部分の橋渡し役として有意義に活動していると評価しています。

林道補修事業

質疑 除草箇所の削減か？

西本 久雄議員

松本 建設課長

除草委託料が前年度から3分の1になっていきます。行われない箇所が増えたという認識で良いか伺います。

予算削減のため、10路線中、人家がある夕筋線と長泥線の2路線の予算を計上しました。他路線は状況を確認し、補正での対応と考えています。

ひろのひろす指定管理料

質疑 テナント料の取り扱いは？

高木 光雄議員

加賀復興企画課長

ひろのひろすテナント料の無料期間について、取り扱いはどうなっているのか伺います。

第3期復興創生期間が令和12年度まで延長されることに伴い、来年度から5年間は無償とする契約にしたいと考えています。

固定資産税

質疑 減額計上の内訳は？

遠藤 浩議員

猪狩 町民税務課長

前年度から2億2300万円の減額のうち、発電所関連に係る部分の割合を伺います。

差額は、発電所関連の償却資産税の減額がほとんどです。

令和8年度当初予算

# 各議員の評価・提言

## 限られた財源で最大の効果を!

限られた財源で最大の効果が求められる今、令和8年度当初予算は町民の期待に応えられるのか。予算に対する期待や執行に向けて注視していく点など、各議員の評価・提言をお伝えします。

西本 久雄 議員

(全予算賛成)

前年度比約20%減の厳しい財政状況の中、税収確保を求めつつも、費用対効果や将来投資の視点を重視し、住民サービスの低下を招かないバランスある判断に注目していきます。

同じ賛成でも、議員の視点は様々です。



渡邊 正俊 議長

渡邊 忠義 議員

(全予算賛成)

町民の誰もが、豊かで誇り高い生活を送ることが町民の幸せだと町長が言っております。

今、必要なのは、移住と定住の促進だと考えます。それらを進めることにより30年後も町が存続し、町民が幸せになると考えます。

高木 光雄 議員

(全予算賛成)

今年度は新規事業が少ないため、各課でPDCA（計画・実行・評価・改善）を徹底し、効果的な予算執行を求めます。

併せて、予算特別委員会の設置を提案します。

西内 玄太 議員

(全予算賛成)

前年度に比べて大きく減額となっておりますが、中学校校舎建て替えに向けた基本設計費など前向きな事業費も組み込まれ、非常に効率的だと思います。議会費もさらに効率化を図れるよう提案していきたいと思ひます。

北郷 伯弘 議員

(全予算賛成)

生活基盤を見通して、インフラ整備を進めて福祉と健康づくり、産業の推進に取り組む環境をみながら、現在、過去、次世代と継承を図る大切な線と線の仕事と思ひます。

遠藤 浩 議員

(全予算賛成)

令和8年度当初予算は、将来負担との均衡に配慮した歳入予算となり、限られた財源の重点的かつ優先的な歳出予算の配分がなされていると評価いたします。引き続き適正な予算執行の経過を議会で注視してまいります。

門馬 まりえ 議員

(全予算賛成)

今年度の重点事業は、38事業が上げられています。私が注視している事業は学校図書館の充実と読書活動推進事業です。児童生徒の読書量は減る一方と書かれた記事を読みました。児童生徒の「読む力」に期待をしています。